

研究名： 小児の頭蓋単独骨折における画像検査の再評価の必要性

1．研究の目的

小児の頭蓋単独骨折における画像検査の再評価の必要性について検討する。

.....

2．研究の方法

研究対象：2014年4月から2019年3月の間に当センターの救急外来を受診した18歳以下の患者のうち、頭部CT検査を施行し、頭蓋単独骨折を認めた方。

研究期間：倫理審査委員会承認後～2020年12月31日

研究方法：2014年4月から2019年3月の間に当センターの救急外来を受診した18歳以下の患者のうち、頭部CT検査を施行し、頭蓋単独骨折を認めた81例を対象に、電子診療録を用いた後方視的研究を行います。受診から3日以内の急性期および急性期を過ぎた後における、頭部CTまたはMRIによる再評価所見と重篤な転帰の頻度を主たる検討項目とします。

3．研究に用いる情報の種類

受診から3日以内の急性期および急性期を過ぎた後における、頭部CTまたはMRIによる再評価所見と重篤な転帰の頻度 等

患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報とは調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

4．情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

5．研究実施機関

国立成育医療研究センター

6．お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、12月31日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 救急診療科 富田 慶一

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7977）

研究責任者：

国立成育医療研究センター 救急診療科 富田 慶一